

<資料>

『日本十進分類法 新訂 8 版』

における改訂事項

～同新訂 7 版関係事項との対照表～

志 保 田 務

図書その他、文献、資料等の利用と検索を可能な状態におくために、図書館界等では、長年月にわたり図書・資料の整理技術（Technical Processing）が考究され実用されて来た。

この技術は通常つぎのようにわけて理解される。すなわち、その一つは目録（Catalogue）であり、他は分類（Classification）である。両者の理論付けが進み体系が整い、実務のための規則・表として国際的・標準的な使用に耐える域に足並みをそろえたのは19世紀後半のことである。

このうち目録は、図書館における図書の閲覧形態が閉架式・書庫出納制であった近代前においても、検索に欠かせぬ媒介として相当の発展をとげた。その近代的目録規則はすでに1839年、大英博物館のパニッツィ（Antonio Panizzi）によって定礎が完了したとみなされている。

一方分類であるが、これは、書誌分類と配架分類に分けられる。後者は、図書自体に対する分類で、その分類を記号によって図書の背等に表示し、配架用の記号として用いる。前者は文献の分類法であり、文献目録の分類項目等となるが、目録の範疇に属するもので、配架分類に先だって発達した。

ところで配架方法は19世紀もその後半に至るまでは、図書の形態または受入順によったのであり、図書を出納するための請求記号には書架(函)の番号「函架番号」が用いられていた。しかし図書・利用者が激増し、開架閲覧制の導入を見るとともに、図書の主題によって配架することが図られ、そのための分類表がハリス（William T. Harris）によって発表された。

彼は1870年、ベーコン（Francis Bacon）の学問分類表（『学問の進歩』：

Advancement of human learning 所載) にならいつつ、ただし項目の序列を逆転せしめ、各分類項目に記号を与える表を作成した。これら近代図書館における分類表の特徴は、①図書の配列に用いられ、②記号(数字 アルファベット その他の文字)によってあらわされること、これら2点に代表される。

1874年デューイ(Melvil Dewey)は数字(だけ)による十進式の分類表を発表した。Dewey Decimal Classification(DDC)として今日に通用する(第19版が最新)画期的な方式であった。世界各地の図書館で直接もしくは翻案活用されている。これはまたラ・フォンテーヌ(H. La Fontaine)等によってドキュメンテーションの世界に導入され、合成分析的機能をもつUDC(Universal Decimal Classification:1905年初版)を派生した。

1929年、青年図書館員連盟の森清はDCCを日本向けに翻案して、『日本十進分類法』(Nippon Decimal Classification:NDC)を発表した(間宮商店刊)。この分類表は昭和25年(1950年:新訂6版)以後その編集・刊行を日本図書館協会の手に移して、1961年に新訂7版を、1978年に新訂8版(現行最新)を発行した。NDCの採用率は、新訂6版、同7版を中心に、公共・短大・高専・学校の各図書館で97~98%、大学図書館で83%、専門図書館で42%程度と見られる。各版は、その時期の学問・文化・技術等の発展を、分類体系・項目に反映するように努めている。さて、旧版を使用している図書館が、新しい版の使用に全面的に転向することは無謀なことに属するが、改訂版における改善面、とくに時代に即応した変更点を採り入れようとする傾向が常に示される。

NDC新訂8版の発行を見たのち、旧版新訂7版と対照しての比較表は、日本図書館館研究会の静岡地区研究グループ、同研究会・整理技術研究グループ(大阪)、日本図書館協会図書室等で試作されている。それぞれに苦心の大作であるが、実用上必ずしも使いよくない面が見られる。小者は上記のうち整理技術研究グループ案の企画・監修を行ない、野口恒雄氏(豊中市立庄内図書館)のご尽力で表の記載を終了した。本表はそれに更に推稿を加えたものである。

本稿はその内の約1/3にあたる。文献検索のための一助となれば幸いである。

『日本十進分類法 新訂 8 版』における改訂事項

～同・新訂 7 版関係事項との対照表～

この表は日本十進分類法新訂 7 版（以下 7 版）の分類記号のうちで、新訂 8 版（以下 8 版）への改版の折に 7 版とは異なる項目（名）があてられたもの、空番となったもの、展開を停止または進行したもの、空番を使用に移したものの等々につき、両版を対照し、変更点を略記したものである。

凡 例

- ア. 見出し分類記号 左端に表示。この見出しの下に、7 版の分類項目はイ) 欄に、8 版のそれはウ) 欄に記した。同一見出しの下にイ), ウ) 両欄の記事がある場合は別行に記すことを原則とした。なお、直上の記事に頭部 3 個の数字が共通の分類記号がある場合は「.5」の如くポイント以下のみ記載した。この場合、連続する分類記号は、必要に応じて「.53/.54」の様に略記した。
- イ 7 版の分類項目 上記の右欄に記載。記載法はウ. に準ずる。
- ウ. 8 版の分類項目 上記の右欄に記載。相手表に有する分類記号が当表にない場合は〔空番〕と記載。相手表が展開する分類記号を展開していない場合は〔展開せず〕と表示した。原表の当該分類記号の下の項目の一部移動を示すため抽出した場合は「 」を付した。直上行と同一の記事は「〃」と略示。作表者による補記には〔 〕を付した。説明を要する事項に「*」印をし、備考欄に導く。見出し分類記号の展開程度に応じて記事に段落を付した。イ. 欄所載の分類項目に該当する 8 版の分類記号をウ. 欄に矢印を付し記載する。
- エ. 備考 ウ. 欄所載の分類項目に該当する 7 版の分類記号を矢印を付しこの欄に記載。その他前各欄記事に対する注記。なお記載法はウ. に準ずる。

0 総記

分類記号	7 版	8 版	備 考
002	学問一般	知識・学問一般	
002.7	〔空番〕	研究法・調査法一般	← 7 版： 007
007	調査法一般	⇒002.7	
		情報科学	← 7 版： 401
.1/.4	〔空番〕	情報理論〔ほか〕	
.5	〃	ドキュメンテーション	← 7 版： 014.9
.53/.54	〃	索引法／抄録	← 7 版： 014.93
.57	〃	情報記述の標準化	
.6	〃	データ処理	← 7 版： 549.92 等
.61	〃	システム分析, 設計	
.63/.64	〃	コンピュータ	
.65	〃	入力・蓄積・出力	
		パンチ・カード*	* 7 版索引： 014.98
.68	〃	機械検索	← 7 版： 014.98
.7	〃	情報システム	
010.7	研究・指導法	研究・指導法・図書館学	
		教育・職員の養成	
.77	図書館学校・司書 講習および研修	司書課程・講習・研修	
011.1	図書館行政・財政	図書館行政	
.12/.13	図書館行政機構〔ほか〕	〔展開せず〕 ⇒011.1	
.18	図書館の設置と廃止	〃 〃	
.19	国際図書交換事業	〃 ⇒011.9	
011.2	図書館法令・基準	〔7 版に同じ〕	
011.21	法令	〔展開せず〕 ⇒011.2	
.27/.29	基準〔ほか〕	〃 〃	
.3		「図書館相互間協力」	← 7 版： 015.7
.4	図書館財政	〔7 版に同じ〕	
.46/.49	図書館税〔ほか〕	〔展開せず〕 ⇒011.4	
.6	図書館の表彰*	〔空番〕	* 8 版で項目消去
.7	図書館の創設および維持	〃	〃
.9	〔空番〕	国際図書交換	← 7 版： 011.19
012.5	閲覧室〔ほか〕	利用者用諸室	

012.58	目録室, 出納室	[展開せず] ⇨012.5	
.7	事務室, 館長室*	事務室その他	* 8版で項目消去
.73	製本・印刷室	[展開せず] ⇨012.7	"
.78/.79	化粧室〔ほか〕	"	← 7版: 011.19
.8	図書館設備〔ほか〕	図書館設備	
.81/.85	衛生設備〔ほか〕	[展開せず] ⇨012.8	
013.1	図書館職員(司書)	図書館職員, 人事管理	
.11/.19	資格〔ほか〕	[展開せず] ⇨013.1	
.7	[空番]	図書館の広報活動	← 7版: 015.9
.8	"	図書館事務の機械化*	*新設
.9	利用規則	利用規程	
.91/.93	利用者の資格〔ほか〕	[展開せず] ⇨013.9	
014.2	図書注文・受入法	受入と払出	
.21/.29	注文〔ほか〕	[展開せず] ⇨014.2	
.33	特殊資料の目録法	⇨ 014.38	
		配列, 編成	← 7版: 014.37
014.34	目録の種類	目録の種類・形態	
.341/.345	著者目録〔ほか〕	[展開せず] ⇨014.34	
.349	総合目録	" ⇨014.35	
.35	件名標目	⇨014.49	
		総合目録	← 7版: 014.349
.36	著者名および書名	目録カードの複製*	* 7版: 014.38
.37	目録編成法	⇨014.33	
		目録の機械化*	*新設
.38	カード複製法	⇨014.36	
		特殊資料の目録法	← 7版: 014.33
.46	分類規則	⇨014.47	
		専門分類表	← 7版: 014.48
.47	[空番]	分類規準, 分類作業	← 7版: 014.46
.48	特殊主題の分類表	⇨014.46	
		特殊資料の分類法	← 7版: 014.49
.49	特殊資料の分類表	⇨014.49	
		件名標目	← 7版: 014.35
014.5	図書の配置・図書記号法*	図書の配架法	* 8版: 014.55
.55		[図書記号法]	← 7版: 014.5
.63	紙魚, 図書の防虫	虫害, かび, 曝書*	* 7版索引: 014.67

014.74		「クリッピング」	← 7 版：014.97
.75	「官公庁刊行物」	⇒ 014.8	
		逐次刊行物	
.76	地図, 図表	⇒ 014.78	
		マイクロ写真資料	← 7 版：014.77
.77	「絵画」「写真」	⇒ 014.78	
	「マイクロ写真」	⇒ 014.76	
		「レコード」	← 7 版：014.78
.78	「レコード」	⇒ 014.77	
		「絵画」「写真」	← 7 版：014.77
.8		「政府刊行物」	← 7 版：014.75
.9	ドキュメンテーション	〔空番〕 ⇒ 007.5	
.93	索引法	〃 ⇒ 007.53	
.95	摘録法	〃 ⇒ 007.54	
.97	クリッピング	〃 ⇒ 014.74	
.98	機械検索法	〃 ⇒ 007.68	
015.1	閲覧方式と事務	閲覧方式	
.11/.12	接架制〔ほか〕	〔展開せず〕	
.17	〔空番〕	障害者に対する奉仕*	*新設
.2	参考業務	参考業務	* 8 版索引項目
		〔参考図書利用法〕	← 7 版 019.4
.3	図書の貸出	〔7 版に同じ〕	
.35/.36	帯出記録法〔ほか〕	〔展開せず〕 ⇒ 015.3	
.7	「図書館相互協力」	⇒ 011.3	
.9	図書館広報活動	〔空番〕 ⇒ 013.7	
016.2	公共図書館	〔7 版に同じ〕	
.28	〔見出なし〕	児童図書館	
.284	農村図書館*	〔展開せず〕 ⇒ 016.2	*項目消去(8 版)
.285	児童図書館*	〃	* 8 版 016.28
.286	婦人図書館*	〃	* 8 版で項目消去
.288	私立図書館*	〃	* 8 版で項目消去
.29	〔空番〕	地域文庫*・家庭文庫*	*新設
.4	「会員制図書館」*	団体企業内の図書室	* 8 版で項目消去
.5	特殊人のための図書館*	特定人のための図書館*	*表現変更
.53	刑務所図書館*	矯正図書館*	* 8 版で項目消去

016.54	患者のための図書館	病院図書館	
.55	〔空番〕	船員文庫*	*新設
017		〔司書教諭*〕	*8版索引項目 (7版索引: 374.3)
019	図書利用法・読書法	読書法・図書評論法	
.1	「読書録」	⇒ 019.2	
	「図書評論法」	⇒ 019	
.2		「読書記録」	← 7版 019.1
[.4]		「参考図書の利用法→ 015.2」	
.8	図書複写による利用*	〔空番〕	*8版で項目消去
.9	点訳による利用	〃 ⇒ 378.18	
020	図書・書誌学	〔7版に同じ〕	
.2	図書・書誌学の歴史	〔7版に同じ〕	
.22	中国	東洋: 朝鮮, 中国	
021.2		〔印税*〕	*8版索引項目 (7 版索引: 023.9)
.8	検閲, 発売禁止, 削除	〔空番〕 ⇒ 023.8	
022.2	写本	〔7版に同じ〕	
.22	中国	東洋: 朝鮮, 中国	
022.3	刊本	〔7版に同じ〕	
.32	中国	東洋: 朝鮮, 中国	
.7	〔空番〕	印刷	← 7版: 749
.8	製本	〔7版に同じ〕	
.82/83	製本の歴史・材料	〔展開せず〕 ⇒ 022.3	
.88/89	製本機械, 修理	〃 〃	
023	「販売」	⇒ 024	
.09	「出版倫理, 猥せつ本」	⇒ 023.8	
	「納本制」	⇒ 023.9	
.8.	〔空番〕	出版と自由, 検閲	← 7版: 021.8
		出版倫理, 猥本	← 7版: 023.09
.9.	図書販売, 書価	⇒ 024	
	古本商	⇒ 024.8	
		納本制	← 7版: 023.09
024	図書の収集と取扱	⇒ 024.9	
		図書の販売	← 7版: 023.9

024 .2/.5	集書家・蔵書記・蔵書印・蔵書表 図書取扱いかた	〔空番〕 → 024.9	← 7 版 : 023.9
.8		⇒ 〔024.9〕 古本・古書店	← 7 版 : 023.9
.9		図書の収集	← 7 版 : 024
025	「地方書目・郷土資料 目録」	⇒ 025.8	
.8	「書店出版目録」 ⇒	⇒ 025.9 地方書誌, 郷土資料目録	← 7 版 : 025
.9	〔空番〕	書店出版目録	← 7 版 : 025.8
026 .2		「自筆本」	← 7 版 : 026.28
.28	自筆本	〔展開せず〕 ⇒ 026.2	
027	各種の目録	特殊目録	
.6		「散佚・焼失図書目録」	← 7 版 : 027.7
.7	散逸および焼失図書目録 ⇒	027.6 図書展示目録	← 7 版 : 027.8
.8	展観図書目録	⇒ 027.7 その他 : 点本書目など	← 7 版 : 027.9
029 .9	その他 : 点本書目など	⇒ 027.8 非図書資料目録*	*新設
029 .1	国立図書館〈地理区分〉	国立図書館*	*地理区分無し
03 □		「クイズ集*」	* 8 版索引
031 .7	クイズ集	⇒ (03 □)	
036	「ポルトガル語」	⇒ 036.9 ポルトガル語	← 7 版 : 036
.9			
050	逐次刊行物	逐次刊行物 (一般雑誌, 紀要, 報告)	
051	日本語	〔日本語〕	
.1/.9	〔各種雑誌〕	〔展開せず〕 ⇒ 051	
060		「ロータリークラブ*」	* 8 版索引項目 (7 版索引 : 369.06)
069 .9	〔空番〕	博物館収集品目録・図録	← 7 版 : 069.4
070 .16	〔新聞写真*〕	⇒ 070.17	* 7 版索引項目
.17	印刷	印刷, 新聞写真*	* 7 版索引 : 070.16

1 哲 学

分類記号	7 版	8 版	備 考
100		「哲学概論」	← 7 版：101
101	〔哲学〕「概論」	⇒ 100	
104		「雑著」	← 7 版：104.9
.9	随筆, 雑記	〔空番〕⇒ 104	
111	形而上学, 存在論	〔7 版に同じ〕	
.1/.4	一元論～多元論	〔展開せず〕⇒ 111.1	
112	自然哲学, 宇宙論	〔7 版に同じ〕	
.1/.6	時間論～偶然論	〔展開せず〕⇒ 112	
116	論理学	〔7 版に同じ〕	
116.1		「帰納法」	← 7 版：116.2
116.2	帰納法	〔空番〕⇒ 116.1	
.4	弁証法的論理学	「唯物弁証法」	← 7 版：116.46
.46	唯物弁証法	〔展開せず〕⇒ 116.4	
.9	〔空番〕	その他	← 7 版：116
		〔構造主義*〕	*新設：8 版索引項目
118	文化哲学	文化哲学, 技術の哲学	← 7 版：118.5
.5	技術の哲学	〔展開せず〕⇒ 118	
121		「日本主義*」	*8 版索引項目
.1	日本主義	〔空番〕⇒ 121	
.2	国学	〔空番〕⇒ 121.52	
.23/.27	〔近世国学者〕	〔空番〕⇒ 121.52	
.28	現代の国学者	〔空番〕⇒ 121.6	
.3	日本儒学一般	⇒ 121.53	
		古代*	*7 版当該項目無し
.4	日本朱子学派	⇒ 121.54	
		中世*	*7 版当該項目無し
.41/.45	〔各学派〕	〔展開せず〕⇒ 121.54	
.5	日本陽明学派	⇒ 121.55	
		近世*	*7 版当該項目無し
.52	〔空番〕	国学	← 7 版：121.2/.27
.53	〃	日本の儒学	← 7 版：121.3
.54	〃	朱子学派	← 7 版：121.41/.45
.55	〃	陽明学派	← 7 版：121.5

121.56	〔空番〕	古学派	←7版：121.6/.67
.57	〃	折衷学派	←7版：121.5
.58	〃	水戸学	←7版：121.8
.59	〃	その他の思想学	←7版：121.89
.6	日本古学派	⇒121.56	
		現代	←7版：121.9
.61	山鹿素行	〔展開せず〕⇒121.56	
.62	堀河学派	〃	〃
.67	大宰春台〔ほか〕	〃	〃
.7	日本折衷学派	〔空番〕⇒121.57	
.8	水戸学	〃⇒121.58	
.89	その他近世思想家	〔空番〕⇒121.59	
.9	現代の哲学者	〔空番〕⇒121.6	
123	経書	〔7版に同じ〕	
.09	石経	〔展開せず〕⇒123	
.4	礼類	〔7版に同じ〕	
.41/.43	周礼／礼記	〔展開せず〕⇒123.4	
.45	大載礼	〃	〃
.67	〔空番〕	穀梁伝	←7版：123.68
.68	穀梁伝	〔空番〕⇒123.67	
125.4	宋元時代	〔7版に同じ〕	
.41/.48	周敦頤／各学派	〔展開せず〕⇒125.4	
.7	近代思想家，現代哲学者	〔空番〕⇒125.9	
.9	中国・日本以外の儒学者	⇒129	
		現代思想・哲学者	←7版：125.7
126	〔空番〕	インド哲学・バラモン教	←7版：129
.2	〔空番〕	ベーター	←7版：129.2
.3	〃	ウパニシャッド	←7版：129.3
.6	〃	インド六派哲学	←7版：129.6
.8	〃	順世派	←7版：129.8
.9	〃	現代思想・哲学者	←7版：129.9
129	インド哲学・バラモン教	⇒126	
	ヒンディー教	⇒168	
		その他東洋諸国の思想	←7版：125.9, 139.2
.1	インド哲学一般	⇒126	
		朝鮮	←7版：125.9, 139.21

129	.12/.15	知識論〔ほか〕	〔空番〕⇒126
	.2	ヴェーダ	〔空番〕⇒126.2
	.3	ウパニシャッド	〃 ⇒126.3
	.6	六派哲学	〃 ⇒126.6
	.61/.66	〔各学派〕	〔空番〕⇒126.6
	.7	ジャイナ教	〔空番〕⇒168
	.8	順世派	〃 ⇒126.8
	.9	現代哲学者	〃 ⇒126.8
131	.1	初期ギリシャ哲学	〔7版に同じ〕
	.11/.19	〔各派〕	〔展開せず〕⇒131.1
	.2	ソフィスト及びソクラテス派	〔7版に同じ〕
	.21/.27	〔各派〕	〔展開せず〕⇒131.2
	.5	ストア派（ストア哲学）	ストア派・ストア哲学
	.51	ゼノン（キプロスの）	〔展開せず〕⇒131.5
	.56/.58	セネカ〔ほか〕	〃 〃
	.9	宗教時代の哲学者	新ピタゴラス派〔ほか〕
	.91/.93	新ピタゴラス派〔ほか〕	〔展開せず〕⇒131.9
132	.2	スコラ学派	スコラ哲学
	.22/.25	〔各派〕	〔展開せず〕⇒132.2
	.26/.27	アラビア・ユダヤ哲学	〃 〃
	.28	13—14世紀半のスコラ哲学	〃 〃
	.281/.285	〔各人〕	〔展開せず〕 〃
	.29	末期のスコラ学	〔展開せず〕 〃
	.292	エックハルト	〔展開せず〕 〃
	.298	トマス・ア・ケンピス	〃 〃
	.4	神秘主義	神秘主義者
	.42/.45	〔各人〕	〔展開せず〕⇒132.4
	.5	自然哲学者	〔7版に同じ〕
	.51/.58	〔各人〕	〔展開せず〕⇒132.5
	.6	人文主義者	〔7版に同じ〕
	.66	エラスムス	〔展開せず〕⇒132.6
	.7	懐疑思想家	〔7版に同じ〕
	.71	モンテーニュ	〔展開せず〕⇒132.7
	.74	ベール	〃 ⇒135.2
133		近代哲学	〔7版に同じ〕

133.1	イギリス哲学	{7版に同じ}	
.2	17世紀	"	
.22/.25	{各人}	{展開せず} ⇨ 133.2	
.3	18世紀	{7版に同じ}	
.32/.35	{各人}	{展開せず} ⇨ 133.3	
.4	19世紀	{7版に同じ}	
.42/.44	功利主義 {ほか}	{展開せず} ⇨ 133.4	
.5	20世紀	{7版に同じ}	
.53/.56	{各人}	{展開せず} ⇨ 133.5	
.9	アメリカ哲学	{7版に同じ}	
.95/.98	{各人}	{展開せず} ⇨ 133.9	
134	ドイツ・オーストリア哲学	{7版に同じ}	
.1	ライプニツ・ヴォルフ派 (ドイツ啓蒙期)	啓蒙期の哲学	
.11/.12	ライプニツ {ほか}	{展開せず} ⇨ 134.1	
.2	カント (時代の哲学)	カント	
.21	カント	{展開せず} ⇨ 134.2	
.27	ヤコービ	{展開せず} ⇨ 134.3	
.3	ドイツ観念論	{7版に同じ}	
.32/.36	フィヒテ {ほか}	{展開せず} ⇨ 134.3	
.5	ヘーゲル後の19世紀哲学	ヘーゲル派	
.55	ヘルバルト	{展開せず} ⇨ 134.6	
.57	ショーペンハウアー	" "	
.6	ヘーゲル学派	その他	
		「オイケン」	← 7版 : 134.77
		「ショーペンハウアー」	← 7版 : 134.57
		「ヘルベルト」	← 7版 : 134.55
		「ヴァイセ」	← 7版 : 134.65
.61/.62	右派, 中央派	{展開せず} ⇨ 134.5	
.63	左派	" "	
.632/.634	シュトラウス {ほか}	{展開せず} "	
.64	マルクス	{展開せず} "	
.65	思弁的有神論者	" ⇨ 134.6	
	「トレンデンブルグ」	" ⇨ 134.5	

134.66	キェールケゴール	[展開せず] ⇨ 139
.7	[見出しなし]	「唯物論者」 ← 7版: 134.72
.72/.76	唯物論者〔ほか〕	[展開せず] ⇨ 134.7
.77	オイケン	" ⇨ 134.6
.78	実証主義	" ⇨ 134.7
.783/.785	デューリング〔ほか〕	[展開せず] ⇨ 134.7
.787	ファイヒンガー	" "
.8	「現代の哲学*」	* 8版で項目消去
	「新カント派」	新カント派
.81/.82	ランゲ〔ほか〕	[展開せず] ⇨ 134.8
.83	マルブルック派	" "
.832/.835	〔各人〕	[展開せず] ⇨ 134.8
.84	南西ドイツ派	[展開せず] ⇨ 134.8
.842/.843	リッケルト〔ほか〕	[展開せず] ⇨ 134.8
.85	実在論的カント派	[展開せず] ⇨ 134.8
.9	[見出しなし]	「生の哲学」 ← 7版: 134.92
		「現象学」 ← 7版: 134.94
		「実存主義」 ← 7版: 134.94
.91	批判的形而上学	[展開せず] ⇨ 134.9
.92	生の哲学	" "
.922/.924	ニーチェ〔ほか〕	[展開せず] ⇨ 134.9
.927	ジンメル	" "
.93	ブレンターノ	[展開せず] ⇨ 134.9
.94	現象学と実存主義	" "
.942/.944	フッセル〔ほか〕	[展開せず] ⇨ 134.9
.946/.947	レーヴィート〔ほか〕	" "
135	フランス・オランダ哲学	[7版に同じ]
135.1	デカルト	[空番] ⇨ 135.2
.15	マルブランシュ	[展開せず] ⇨ 135.2
.2	スピノザ	17世紀
		「ベール」 ← 7版: 132.74
		「デカルト」 ← 7版: 135.1
.3	パスカル*	* 8版: 135.2
		18世紀 ← 7版: 135.41 /.5

135.4	〔見出しなし〕	19世紀	←7版：135.6/8
.41/.44	ヴォルテール〔ほか〕	〔展開せず〕⇒135.3	
.48	ルソー	” ”	
.5	コンディヤック*		*8版：135.3
		20世紀	←7版：135.9
.6	メヌ・ド・ピラン	〔空番〕⇒135.4	
.67/.68	ラムネー, クザン	〔空番〕⇒135.4	
.7/.8	ベルグソン, コント	〔空番〕⇒135.4	
.9	その他	〔空番〕⇒135.5	
137.	イタリヤ哲学	〔7版に同じ〕	
.1/8	ヴィーコ〔ほか〕	〔展開せず〕⇒137	
139	その他	その他西洋諸国の哲学	
		「キエルケゴール」	←7版：134.66
140	心理学	〔7版に同じ〕	
.7		「実験心理学」	←7版：140.72
.72	実験心理学	〔展開せず〕⇒140.7	
141	心理各論	普通心理学, 心理各論	
.31	記憶	〔空番〕⇒141.34	
.34	〔空番〕	記憶	←7版：141.31
.4	注意・表象	注意	←7版：141.1
		統覚	←7版：141.42
		「直覚」	←7版：141.48
.41/.42	注意／統覚	〔展開せず〕⇒141.4	
.43/.44	連想／想像	” ⇒141.5	
.47	空想	” ⇒141.5	
.48	直覚	” ⇒141.4	
.5	認知・思考（概念 ・判断・推理）	認知・思考	
		想像	←7版：141.44
		連想	←7版：141.43
		空想	←7版：141.47
145.9	精神分析学	〔空番〕⇒146.1	
146	臨床心理学	臨床心理学・精神分析学	←7版：145.9
.1	〔空番〕	精神分析学	”
.3	相談*（*カウンセリ ング）と診断		*8版：146.8
		臨床診断, 観察法, 面接法	←7版：146.3

146.4	面接法	[空番] ⇨ 146.3	
.5	精神分析療法	" ⇨ 146.8	
.8	精神療法 (心理療法)	心理療法・カウンセ リング	← 7 版 : 146.3
148	相法・運命判断	相法・易占・〔太占*〕	* 8 版索引
.1	人相学	性相学	← 7 版 : 148.7
.16	骨相学	[展開せず] ⇨ 148	
.2	手相	[空番] ⇨ 148.1	
.3	墨色判断	墨色判断・姓名判断	← 7 版 : 148.4
.4	姓名判断 (名相)	⇨ 148.3	
		陰陽道・易学・五行	← 7 版 : 148.6
		九星術	← 7 版 : 148.8
		[卜占]	* 8 版索引 (7 版 索引 : 148.7)
.6	陰陽道	⇨ 148.4	
		天源術・推命学	← 7 版 : 148.9
.7	太占	⇨ 148	
	亀卜・その他卜占	⇨ 148.4	← 7 版 : 148.9
		幹技術, 相性	
.8	「九星術」	⇨ 148.4	
.88	夢占い (夢判断)	[空番] ⇨ 148.9	
.89	トランプ占い・水晶占い	" "	
.9	天源術・推命学	⇨ 148.6	
	幹技術・相性	⇨ 148.7	
		夢占い	← 7 版 : 148.88
		トランプ占い [ほか]	← 7 版 : 148.89
150	倫理学	[7 版に同じ]	
151.9	その他の倫理思想*	[空番]	* 8 版で項目消去
157.2	二宮尊徳	二宮尊徳・報徳仕法 報徳論	← 7 版 : 157.3 ← 7 版 : 157.6
.3	報徳仕法	[空番] ⇨ 157.2	
	報徳溝	" "	
160	宗教	[7 版に同じ]	
.2	宗教史<地理区分>	[空番] ⇨ 162 *	* 歴史短縮形
.28	宗教家列伝	[空番] ⇨ 162.8 *	* 歴史短縮形

161.02	宗教学史・宗教思想史	〔空番〕⇒161.2*	*歴史短縮形
161.2	〔空番〕	宗教学史・宗教思想史	←7版：161.02
.9	比較宗教学	〔空番〕⇒165	
162	神話<地理区分>⇒	⇒164	
		宗教史<地理区分>	←7版：160.2
.8	〔空番〕	宗教家	←7版：160.28
163.1	自然崇拜	〔7版に同じ〕	
.11/.18	〔各種〕	〔展開せず〕⇒163.1	
.3	アニマチズム・アミニズム	〔7版に同じ〕	
.34/.36	〔祖先崇拜〕	〔展開せず〕⇒163.3	
164	〔空番〕	神話<地理区分>	←7版：162
165	信仰・礼拝	⇒165.4	
	寺社教団	⇒165.5	
		比較宗教	←7版：161.9
.1	〔空番〕	教義	〃
.3	〃	教典	〃
.4/.5	〃	宗教生活・社寿	←7版：165
.6/.7	〃	儀式・布教	←7版：161.9
166.2		「道教史」	←7版：166.02
167.2	マホメット	⇒167.28	
.28	〔空番〕	マホメット	←7版：167.2
168	ゾロアスター教	⇒168.9	
		ヒンズー教	←7版：129
		ジャイナ教	←7版：129.7
.9		ゾロアスター教	←7版：168
170	神道	〔7版に同じ〕	
.2	神道史<地理区分>	〔空番〕→162*	*歴史短縮形
172	神祇	神紙・神道史	〃
173.9	〔空番〕	神託・神異	←7版：174
174	神異, 神託	⇒173.9	
		信仰録*	*新設
175.2		「神位(神階)」	←7版：175.4
.4	神階(神位)	〔空番〕⇒175.2	
.8	伊勢神宮	〔7版に同じ〕	
.81/.88	内宮・外宮〔ほか〕	〔展開せず〕⇒135.8	

175.9	社誌	神社誌・神社縁起	
176.1	大賞祭	〔空番〕⇒386.1	
.2	恒例祭	〃	
178.19	〔空番〕	出雲大社教	←7版：178.2
.2	大社教	⇒178.19	
		神道大成教	←7版：178.3
.29	〔空番〕	神道修正派	←7版：178.29
.3	大成教	⇒178.2	
		神理教	←7版：178.39
.38	神道修正派*	〔空番〕⇒178.29	*8版：178.29
.39	神理数*	〃⇒178.3	*8版：178.3
.5	〔見出しなし〕	扶桑教	←7版：178.52
.52	扶桑教	〔空番〕⇒178.5	
.53	実行教	〃⇒178.58	
.55	御岳教	〃⇒178.59	
.58	〔空番〕	実行教	←7版：178.53
.59	〃	御岳教	←7版：178.55
180	仏教	〔7版に同じ〕	
.2	仏教史	〔空番〕⇒182*	*歴史短縮形
182	釈迦・仏弟子	⇒182.8	
		仏教史〈地理区分〉	←7版：180.2
.8	〔空番〕	釈迦	←7版：182
		仏弟子	←7版：182.9
		名僧伝	←7版：180.28
.9	仏弟子	⇒182.8	
		仏跡	←7版：180.29
183.5	宝積部	〔7版に同じ〕	
.51/.56	宝積経〔ほか〕	〔展開せず〕⇒183.5	
186.8	仏像	仏像, 菩薩, 曼陀羅	
.81/.85	釈迦像〔ほか〕	〔展開せず〕⇒186.8	
188	各宗派	各宗	
.2	〔見出しなし〕	(論宗)	
.21	俱舎宗*		*8版：188.22
		法相宗	←7版：188.24
.22	成実宗*		*8版：188.24
		俱舎宗	←7版：188.21

188.24	法相宗*		* 8版：188.21
		成美宗	← 7版：188.22
《仏教共通細目》「.8」*			* 8版で項目消去
190	キリスト教	[7版に同じ]	
.2	キリスト教史	[空番] ⇨ 192*	* 歴史短縮形
191.2	聖者, 悪魔, 天使	⇨ 191.5	
.5	終末観	キリスト論	← 7版：192
		⇨ 191.6	
		天使・悪魔・聖者	← 7版：191.2
191.6		「終末論」	← 7版：191.5
.7	信条	⇨ 191.8	
		キリスト教道徳	← 7版：191.7
.8	キリスト教道徳	⇨ 191.7	
		信条	← 7版：191.8
192	キリスト使徒	⇨ 191.2, 192.8	
		⇨ 192.8	
.1/.6	キリスト論 (各論)	キリスト教史<地理区分>	← 7版：190.2
		⇨ 191.2	
.8	キリストの生涯	キリスト教史 (地理区分)	← 7版 190.2 △
.81/.87	[各論]	[7版に同じ]	
.88	昇天	[展開せず] ⇨ 192.8	
		⇨ 192.8	
.9	使徒	聖職者	← 7版：190.28
		[空番] ⇨ 192.8	
193	聖書	[7版に同じ]	
.08	聖書語学	[空番] ⇨ 193.09	
.09		「聖書語学」	← 7版：193.08
.1	旧約聖書	[7版に同じ]	
.2	歴史書	〃	
.23		「ツル記」	← 7版：193.239
.239	ルツ記	[展開せず] ⇨ 193.23	
.5	新約聖書	[7版に同じ]	
.6	福音書	[7版に同じ]	
.61	[空番]	マタイ福音書	← 7版：193.62
.62	マタイ福音書	⇨ 193.61	
		マルコ福音書	← 7版：193.63

193.63	マルコ福音書	⇒ 193.62	
		ルカ福音書	← 7版：193.64
.64	ルカ福音書	⇒ 193.63	
		ヨハネ福音書	
.65	ヨハネ福音書	[空番] ⇒ 193.64	
.7	書簡	使徒の書簡	
.71	パウロ書簡	[7版に同じ]	
.711/.718	ロマ書～テサロニケ書	[展開せず] ⇒ 193.71	
.72	牧会書簡	[7版に同じ]	
.721	テモテ書	[展開せず] ⇒ 193.72	
.723	テトス書	" "	
.75	公開書簡*	[空番]	* 8版で項目消去
198	各宗派, 教会史	[7版に同じ]	
.1	原始教会	原始キリスト教会, 使徒教会	
.11/.14	使徒教会〔ほか〕	[展開せず]	
.3	プロテスタント	プロテスタント, 新教	
.31/.34	[各教派]	⇒ 198.38	
		教義/説教集	← 7版：198.3
.35	ルーテル教会	⇒ 198.385	
		教会・聖職	← 7版：198.3
.36	カルヴァン教会	⇒ 198.386	
		典礼, 儀式	← 7版：198.3
.37	アルミニウス教会	⇒ 198.387	
		布教, 伝道	← 7版：198.3
198.38	敬虔派	⇒ 198.388	
		教派	← 7版：198.31/.38
.385	[展開せず]	ルター教会	← 7版：198.35
.386	"	カルヴァン教会	← 7版：198.36
.387	"	アルミニウス教会	← 7版：198.37
.5		「会衆派」	← 7版：198.59
.59	会衆派	[展開せず] ⇒ 198.5	
.9	その他の各宗派	その他	
.91	帰一教会派*	[空番]	* 8版：198.9 ?
《キリスト教共通細目》「.8」*			* 8版で項目消去